

熊本県熊本地方を震源とする地震（第121報）

※年について特段の標記がない場合は全て平成28年である

平成31年4月12日（金）18時00分
消防庁応急対策室
※下線部は前回からの変更点

1 地震の概要

(1) 平成28年4月14日 21時26分頃に発生した地震

ア 発生日時 平成28年4月14日 21時26分頃

イ 震央地名 熊本県熊本地方
(北緯32度44.5分、東経130度48.5分)

ウ 震源の深さ 11km

エ 規模 マグニチュード6.5

オ 各地の震度（震度5弱以上）

震度7 熊本県：益城町

震度6弱 熊本県：熊本市東区、熊本市西区、熊本市南区、玉名市、
宇城市、西原村、嘉島町

震度5強 熊本県：熊本市中央区、熊本市北区、菊池市、宇土市、合志市、
美里町、大津町、菊陽町、御船町、山都町、氷川町

震度5弱 熊本県：八代市、上天草市、阿蘇市、天草市、長洲町、和水町、
高森町、南阿蘇村、甲佐町

宮崎県：椎葉村

(2) 平成28年4月16日 1時25分頃に発生した地震

ア 発生日時 平成28年4月16日 1時25分頃

イ 震央地名 熊本県熊本地方
(北緯32度45.2分、東経130度45.7分)

ウ 震源の深さ 12km

エ 規模 マグニチュード7.3

オ 各地の震度（震度5弱以上）

震度7 熊本県：益城町、西原村

震度6強 熊本県：南阿蘇村、菊池市、宇土市、大津町、嘉島町、宇城市、
合志市、熊本市中央区、熊本市東区、熊本市西区

震度6弱 熊本県：阿蘇市、八代市、玉名市、菊陽町、御船町、美里町、
山都町、氷川町、和水町、熊本市南区、熊本市北区、
上天草市、天草市

大分県：別府市、由布市

震度5強 福岡県：久留米市、柳川市、大川市、みやま市

佐賀県：佐賀市、上峰町、神埼市

長崎県：南島原市

熊本県：南小国町、小国町、産山村、高森町、山鹿市、玉東町、
長洲町、甲佐町、芦北町

大分県：豊後大野市、日田市、竹田市、九重町

宮崎県：椎葉村、高千穂町、美郷町

震度5弱 愛媛県：八幡浜市

福岡県：福岡市南区、遠賀町、八女市、筑後市、小郡市、大木
町、広川町、筑前町

佐賀県：白石町、みやき町、小城市

長崎県：諫早市、島原市、雲仙市

熊本県：荒尾市、南関町、人吉市、あさぎり町、山江村、

水俣市、津奈木町
 大分県：大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市、玖珠町
 宮崎県：延岡市
 鹿児島県：長島町

(3) 津波

津波注意報 平成28年4月16日 1時27分 気象庁発表
 有明・八代海
 →4月16日 2時14分 解除

(4) 地震活動状況

(4月14日21時26分以降に発生した、最大震度5弱以上の地震)

4月14日	21時26分	震度7	熊本県熊本地方
	22時07分	震度6弱	熊本県熊本地方
	22時38分	震度5弱	熊本県熊本地方
	23時43分	震度5弱	熊本県熊本地方
4月15日	0時03分	震度6強	熊本県熊本地方
	0時06分	震度5強	熊本県熊本地方
	1時53分	震度5弱	熊本県熊本地方
4月16日	1時25分	震度7	熊本県熊本地方
	1時44分	震度5弱	熊本県熊本地方
	1時45分	震度6弱	熊本県熊本地方
	3時03分	震度5強	熊本県阿蘇地方
	3時09分	震度5弱	熊本県阿蘇地方
	3時55分	震度6強	熊本県阿蘇地方
	7時11分	震度5弱	大分県中部
	7時23分	震度5弱	熊本県熊本地方
	9時48分	震度6弱	熊本県熊本地方
	9時50分	震度5弱	熊本県熊本地方
	16時02分	震度5弱	熊本県熊本地方
4月18日	20時41分	震度5強	熊本県阿蘇地方
4月19日	17時52分	震度5強	熊本県熊本地方
	20時47分	震度5弱	熊本県熊本地方
4月29日	15時09分	震度5強	大分県中部
6月12日	22時08分	震度5弱	熊本県熊本地方
8月31日	19時46分	震度5弱	熊本県熊本地方
平成29年			
7月2日	0時58分	震度5弱	熊本県阿蘇地方

2 被害の状況（各県からの報告）

都道府県名	人的被害			住家被害					非住家被害		火災 件
	死者 名	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	公共 建物 棟	その他 棟	
		重傷 名	軽傷 名								
山口県						3					
福岡県		1	16		4	251					
佐賀県		4	9			1				2	
長崎県						1					
熊本県	270	1,184	1,553	8,657	34,491	155,095	114	156	467	12,857	15
大分県	3	11	23	10	222	8,110				59	
宮崎県		3	5		2	39					
合 計	273	1,203	1,606	8,667	34,719	163,500	114	156	467	12,918	15

《参考》死者数の内訳

【熊本県からの報告】平成31年4月12日 16時30分現在

- ・警察が検視により確認している死者数 50名
- ・市町村において災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき災害が原因で死亡したものと認められたもの 215名
- ・6月19日から6月25日に発生した豪雨による被害のうち熊本地震との関連が認められた死者数 5名

【大分県からの報告】平成29年3月27日 16時30分現在

- ・災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき災害が原因で死亡したものと認められたもの 3名

○その他の被害

➤原子力発電所・コンビナート等の被害情報

- ・川内（鹿児島県）、玄海（佐賀県）、伊方（愛媛県）の各原子力発電所は被害なし
- ・八代地区コンビナート（熊本県） 道路に若干の液状化あるも被害なし
- ・大分地区コンビナート（大分県）内のJX エネルギー(株)大分製油所の原油タンク（5基）の浮き屋根に油のにじみあり
→措置完了（4月16日18時15分）
- ・その他のコンビナートは被害なし

3 消防機関の活動

(1) 地元消防機関（消防団を含む）等の活動

被災地では、消防機関（消防団を含む）が火災、救助、救急及び警戒等の対応を行っている

特に被害が大きい熊本県及び大分県における地元消防機関の活動状況は次のとおり

【熊本県】（消防団を除く）

- ・ 最大活動時の人員 968名（4月16日）

【大分県】（消防団を除く）

- ・ 最大活動時の人員 378名（4月16日）

【熊本県・大分県両県の消防団の活動】

① 活動人員

- 熊本県：延べ活動人員 約105,000名（4月14日～5月31日）
最大活動時人員 13,858名（4月17日）
- 大分県：延べ活動人員 約7,400名（4月14日～5月31日）
最大活動時人員 2,960名（4月16日）

② 活動事例

〔震災直後の活動〕

- ・ 消火活動（益城町消防団（4月14日）・八代市消防団（4月16日））
- ・ 倒壊家屋等からの救助活動（南阿蘇村消防団が5名、西原村消防団が15名、益城町消防団が51名の要救助者を救助（常備消防と連携したものを含む））
- ・ 土砂災害現場における活動（南阿蘇村消防団）
- ・ 発生直後から速やかな安否確認、避難誘導

〔その後の活動〕

- ・ 避難所運営の支援（給水活動、炊き出し、食料配布、搬入支援）
- ・ エコノミークラス症候群の注意喚起（避難所等での呼びかけ）
- ・ 被災地域での巡回、警戒活動等（被害確認、空き巣の防止等を兼ねた定期的な巡回。土砂崩れ現場の警戒。堤防一部崩落の応急処置。立ち入り禁止区域への車両進入の警戒など）

(2) 県内応援消防本部の活動状況

【熊本県】

ア 前期

- ① 出動期間 4月14日（木）～4月16日（土）
 - ② 延べ活動人員 198名
 - ③ 最大活動時人員 101名（4月15日）
- ※ 益城町、西原村で検索・救助活動、救急活動等を実施

イ 後期

- ① 出動期間 4月27日（水）～5月5日（木）計9日間
 - ② 延べ活動人員 186名
 - ③ 最大活動時人員 32名（4月27日）
- ※ 南阿蘇村において消防活動支援を実施

(3) 県外の応援消防本部の活動状況（緊急消防援助隊を除く）

【熊本県】

- ① 出動期間 4月27日（水）～5月2日（月）計6日間
- ② 延べ活動人員 36名
- ③ 最大活動時人員 6名

※ 北九州市消防局及び福岡市消防局から各1隊3名（救急隊）が、南阿蘇村において消防活動支援を実施

(4) 緊急消防援助隊の活動状況

【活動状況】

- ① 出動期間 4月14日(木)～4月27日(水)計14日間
- ② 出動部隊総数 20都府県 1,644隊(ヘリ18機含む)
出動人員総数 5,497名
※交替を含む派遣された部隊・人員の総数
- ③ 延べ活動部隊数 4,336隊(ヘリ18機含む)
延べ活動人員 15,613名
- ④ 最大派遣時部隊数 20都府県 569隊(ヘリ18機含む)
最大派遣時人員 2,100名

【4月27日の主な実績】

福岡県大隊が、南阿蘇村における救急・救助活動について、熊本県内の応援隊への引継ぎ等を完了

- 緊急消防援助隊の出動を必要とする余震等が発生した場合に備え、今回出動した各府県においては、緊急消防援助隊の統合機動部隊が1時間以内に出動する体制を確保

【4月26日の主な実績】

福岡県、宮崎県、鹿児島県(計3県)の各大隊が救助活動等を実施

- 阿蘇大橋付近(熊本側)において、8時00分から宮崎県大隊が国交省が実施する道路啓開の安全管理支援活動等を実施
→ 13時00分から熊本県内の応援隊へ安全管理支援活動等を引継ぎ

【4月25日の主な実績】

福岡県、宮崎県、鹿児島県(計3県)の各大隊が救助活動等を実施

- 南阿蘇村高野台地区において、福岡県及び鹿児島県の各大隊が夜間から継続し捜索救助活動を実施
→ 16時01分 自衛隊により行方不明者1名を発見、福岡県大隊救急小隊により平田医院へ搬送
→ 18時35分 行方不明者本人と確認
- 南阿蘇村高野台地区は行方不明者発見に伴い捜索救助活動を終了
- 阿蘇大橋付近(熊本側)において、8時00分から17時15分まで、宮崎県大隊が、国交省が実施する道路啓開の安全管理支援活動等を実施
阿蘇大橋付近(大分側)の活動は、4月25日11時45分を以て終了

〈ヘリ関係〉

- 県災害対策本部報告によるヘリの主な活動
・ 鹿児島県防災ヘリが、南阿蘇村上空からヘリテレによる情報収集

【4月24日の主な実績】

福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県(計5県)の各大隊が救助活動等を実施

- 南阿蘇村高野台地区において、7時00分に国交省、警察、自衛隊とともに現地確認、8時30分から捜索救助活動を実施
- 阿蘇大橋において、8時30分から佐賀県及び宮崎県の各大隊が、国交省が実施する道路啓開の安全管理支援活動等を実施
- 南阿蘇村の避難所からノロウイルス(疑いを含む)患者(計2名)の救急搬送を実施

〈ヘリ関係〉

- 県災害対策本部報告によるヘリの主な活動
 - ・ 長崎県防災ヘリが、南阿蘇村上空からヘリテレによる情報収集

【4月23日の主な実績】

- 福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県（計5県）の各大隊が搜索救助活動等を実施
- 福岡県、佐賀県、宮崎県の各大隊は南阿蘇村高野台地区で夜間から継続し搜索救助活動を実施
 - なお、長崎県及び鹿児島県の各大隊は熊本市から移動後、同地区で搜索救助活動を実施
 - 13時30分 搜索救助現場において活動中の福岡県大隊が携帯電話を発見
 - 14時30分 高野台地区天候不良のため、活動中止
 - 鹿児島県大隊が阿蘇大橋付近での国交省が実施する道路啓開の安全管理支援活動等を実施
 - 南阿蘇村の避難所となっている南阿蘇中学校からノロウィルス（疑いを含む）患者（計17名）の救急搬送を実施

〈ヘリ関係〉

- 県災害対策本部報告によるヘリの主な活動
 - ・ 長崎県防災ヘリ及び鹿児島県防災ヘリが南阿蘇村上空からヘリテレによる情報収集

【4月22日の主な実績】

- 大阪府、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の各大隊が救助活動等を実施
- 福岡市消防局ヘリにより、9時頃、南阿蘇村の状況を調査
 - 南阿蘇村の高野台地区において、大阪市消防局の指揮支援隊及び大阪府、沖縄県の各大隊が搜索救助活動を実施
 - 南阿蘇村の阿蘇大橋において、国交省の道路啓開活動再開に伴い、福岡県大隊が「早期地震警報装置」を設置し、安全管理の支援活動を実施
 - 福岡県、佐賀県及び宮崎県の各大隊が南阿蘇村で搜索救助活動を実施
 - なお、夜間においても交代ローテーションを組み活動を継続
 - 熊本市内において、長崎県及び鹿児島県の各大隊が警戒活動を実施

〈ヘリ関係〉

- 県災害対策本部報告によるヘリの主な活動
 - ・ 福岡市消防局ヘリ及び長崎県防災ヘリが南阿蘇村上空からヘリテレによる情報収集

【4月21日の主な実績】

- 京都府、大阪府、兵庫県、鳥取県、島根県、山口県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の各大隊が救助活動等を実施
- 南阿蘇村の河陽高野台地区において、大阪市消防局及び神戸市消防局の各指揮支援隊、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、山口県、高知県、沖縄県の各大隊が地滑りによる行方不明者の搜索救助活動を4月20日深夜から引き続き実施、4時10分に天候不良のため、活動中止
 - 南阿蘇村の阿蘇大橋においては、国交省をはじめ関係機関による道路啓開活動を実施後、活動隊を選定し搜索救助活動を実施予定だったが、天候不良のため活動中止
 - 南阿蘇村全体で、248隊834名が活動

- 熊本市内において、北九州市消防局指揮支援隊及び、鳥取県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県の各大隊が警戒活動を実施

【4月20日の主な実績】

- 南阿蘇村の河陽高野台地区において、大阪市消防局及び広島市消防局の各指揮支援隊、大阪府、広島県、山口県、徳島県、高知県の各大隊が地滑りによる行方不明者の捜索救助活動を実施
- 南阿蘇村の阿蘇大橋において、岡山市消防局指揮支援隊及び岡山県大隊が、国交省をはじめ関係機関が行う道路啓開活動を支援するため地震警報装置を設置するとともに、地滑りによる行方不明者の捜索救助活動に備え待機
→ 南阿蘇村全体で、217隊782名が活動
- 熊本市内において、神戸市消防局及び北九州市消防局の各指揮支援隊、京都府、兵庫県、島根県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の各大隊が警戒活動を実施
- 益城町及び西原村において、鳥取県、香川県、愛媛県の各大隊が警戒活動を実施

〈ヘリ関係〉

- 県災害対策本部報告によるヘリの主な活動
 - ・ 高知県ヘリ、鹿児島県ヘリ 阿蘇地域等上空からヘリサット等による情報収集

【4月19日の主な実績】

- 南阿蘇村の河陽地区において、大阪市消防局指揮支援隊及び大阪府、広島県の各大隊が、土砂崩れにより車両が埋まっている可能性がある現場の捜索救助活動を実施
- 南阿蘇村の河陽高野台地区において、広島市消防局指揮支援隊及び山口県隊、徳島県、高知県の各大隊が地滑りによる行方不明者の捜索救助活動を実施
- 阿蘇市西湯浦地区において、広島市消防局指揮支援隊及び山口県大隊が地鳴り現場の警戒・確認を実施
→ 南阿蘇村及び阿蘇市全体で、160隊599名が活動
- 熊本市内において、神戸市消防局及び北九州市消防局の各指揮支援隊、京都府、兵庫県、島根県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の各大隊が活動
- 益城町及び西原村において、岡山市消防局指揮支援隊及び岡山県、鳥取県、香川県、愛媛県の各大隊が活動

〈ヘリ関係〉

- 県災害対策本部報告によるヘリの主な活動
 - ・ 高知県ヘリ 阿蘇地域等上空からヘリサットによる情報収集
 - ・ 長崎県ヘリ 阿蘇医療センターから傷病者1名を転院搬送
 - ・ 福岡市消防局ヘリ 福岡空港から本山河川敷へ救援物資等を輸送

【4月18日の主な実績】

- 南阿蘇村の立野地区及び河陽地区において、大阪市消防局指揮支援隊及び大阪府、広島県の各大隊が行方不明者の捜索救助活動を実施
- 南阿蘇村の赤瀬地区において、広島市消防局指揮支援隊及び山口県、徳島県、高知県の各大隊がペンション群の捜索救助活動を実施
→ 南阿蘇村全体で、157隊599名が活動
- 益城町において、岡山市消防局指揮支援隊及び岡山県、鳥取県、香川県、

愛媛県の各大隊がローラー作戦を実施

〈ヘリ関係〉

- 県災害対策本部報告によるヘリの主な活動
 - ・ 高知県ヘリ 益城町、阿蘇地域等上空からヘリサットによる情報収集
 - ・ 鹿児島県ヘリ、宮崎県ヘリ 熊本医療センターをはじめ、3病院から傷病者計3名を県外へ広域医療搬送
 - ・ 福岡市消防局ヘリ 福岡空港から熊本空港へ救援物資等を輸送

【4月17日の主な実績】

- 東京消防庁ヘリが、ヘリサット等を活用して情報収集を実施
- 鳥取県ヘリが、上益城にて孤立した住民1名の救出活動を実施し、ヘリにて搬送
- 福岡市消防局ヘリ 旧大名小学校（福岡市内）から熊本県民総合運動公園へ救援物資等を輸送

【4月16日の主な実績】

- 高知県ヘリ、長崎県ヘリ、京都府ヘリ、山口県ヘリ、広島市消防局ヘリ、岡山市消防局ヘリ、東京消防庁ヘリ、大阪市消防局ヘリ 阿蘇地域等上空から情報収集
- 高知県ヘリ 情報収集中、南阿蘇村立野地区で発見した孤立被災者2名を救助
- 鹿児島県ヘリ 南阿蘇村ペンションメルヘン村の孤立被災者2名を救助
- 広島県ヘリ 南阿蘇村河陽地区の2箇所て孤立被災者2名を救助
- 広島県ヘリ、山口県ヘリ 南阿蘇村河陽地区で発見した孤立被災者2名を救助
- 山口県ヘリ、香川県ヘリ、愛媛県ヘリ 西原村の孤立被災者26名を救助

4 消防機関の主な活動内容

【消防機関による救助者数等(合計)】

- ・ 救助者数 376名
- ・ 救急搬送者数 2,285名

(1) 地元消防本部の活動内容 (各県からの情報：7月13日まで集計)

【熊本県】

消防本部	火災件数	救助件数	救助者数	救急件数	救急搬送者数
熊本市消防局	9	116	192	1,367	1,287
山鹿市消防本部	0	0	0	7	7
人吉下球磨消防組合消防本部	0	0	0	3	3
上益城消防組合消防本部	1	16	9	119	124
八代広域行政事務組合消防本部	2	3	6	87	83
阿蘇広域行政事務組合消防本部	1	29	63	78	58
有明広域行政事務組合消防本部	0	0	0	29	23
水俣芦北広域行政事務組合消防本部	0	0	0	1	1
宇城広域連合消防本部	0	9	5	157	148
菊池広域連合消防本部	2	7	2	130	118
天草広域連合消防本部	0	0	0	1	1
合計	15	180	277	1,979	1,853

【大分県】

消防本部	火災件数	救助件数	救助者数	救急件数	救急搬送者数
大分市消防局	0	0	0	3	2
別府市消防本部	0	6	13	29	27
竹田市消防本部	0	0	0	3	3
宇佐市消防本部	0	0	0	2	2
由布市消防本部	0	0	0	7	7
日田玖珠広域消防組合消防本部	0	0	0	1	3
合計	0	6	13	45	44

(2) 緊急消防援助隊の活動内容

- ・ 救助者数 86名 (うち、ヘリによる救助者数 35名)
- ・ 救急搬送者数 388名 (うち、ヘリによる救急搬送者数 46名)

5 消防庁の対応

- (1) 震度6弱以上を観測した関係消防本部・市町村に直接被害状況の問い合わせをしたところ、連絡不通団体なし
- (2) 熊本県、熊本市、阿蘇市、南阿蘇村に消防庁職員9名を派遣し、現地での情報収集等を実施
- (3) 消防研究センターによる「石油コンビナートの液状化など危険物施設等の損傷被害に関する調査」を実施
- (4) 4月16日に熊本県から要望のあった毛布の支援7.6万枚については、静岡県、大阪府、広島県、関西広域連合から調達することとし、7万枚については4月17日に、残る0.6万枚についても4月18日に佐賀県鳥栖市の仕分け所に搬入済み

その他、指定都市市長会を通じたプッシュ型支援1.5万枚のうち1.1万枚については4月17日に、残り0.4万枚についても4月18日に熊本県民総合運動公園（熊本市）に搬入済み

- (5) 4月16日に熊本県から要望のあった簡易トイレの支援2,750個については、東京都、千葉県から調達し、4月18日に福岡県久山町の仕分け所に向けて搬送し、4月20日までに搬入済み
- (6) 4月19日に、消防本部や消防団が避難者に対し、エコノミークラス症候群防止に関する注意喚起とその予防方法の積極的な情報提供について協力を行うよう、各都道府県を通じて周知
- (7) 4月25日に熊本県から要望のあったブルーシートの支援1.5万枚については、埼玉県、千葉県から調達し、4月26日に福岡県久山町の仕分け所に向けて搬送し、4月28日までに搬入済み
- (8) 4月28日に熊本県から要望のあったブルーシートの追加支援2万枚については、同日、千葉県、山梨県、広島県から調達し、0.5万枚については、5月3日に、残る1.5万枚についても5月8日までに福岡県久山町の仕分け所に搬入済み
- (9) 4月27日に、消防本部や消防団が被災住民、ボランティア等の方々に対し、熱中症に対する注意喚起とその予防方法の積極的な情報提供について協力をを行うよう、熊本県、大分県を通じて周知
- (10) 5月2日に、総務大臣及び消防庁長官が被災地を視察するとともに、熊本県庁、南阿蘇村及び益城町に赴き、熊本県知事、熊本市長、南阿蘇村長、益城町長との意見交換及び消防職員・消防団員への激励を実施
- (11) 5月21日に、土屋総務副大臣が被災地を視察するとともに、熊本県庁、熊本市、西原村及び益城町に赴き、熊本県副知事、熊本市長、西原村長、益城町長との意見交換及び消防職員・消防団員等への激励を実施

6 避難指示（緊急）・避難勧告発令状況

発令されていた避難指示（緊急）・避難勧告はすべて解除

7 避難所の状況

【熊本県】

- ・ 11月18日をもって、県内全避難所を閉鎖
- ・ 避難所への避難者最大数：183, 882名（4月17日、855箇所開設）

【大分県】

- ・ 5月16日をもって、県内全避難所を閉鎖
- ・ 避難所への避難者最大数：12, 443名（4月17日、311箇所開設）

8 地方公共団体における災害対策本部等の設置状況

熊本県	4月14日	21時26分	災害対策本部設置
	→8月30日	23時59分	廃止
福岡県	4月16日	1時25分	災害対策本部設置
	→4月25日	17時00分	廃止
長崎県	4月16日	1時25分	災害対策本部設置
	→4月23日	0時00分	廃止
大分県	4月16日	1時25分	災害対策本部設置
	→4月28日	10時30分	廃止
	→4月29日	15時09分	災害対策本部設置
	→4月29日	21時00分	廃止

問い合わせ先
消防庁応急対策室
高橋・濱田・高木・中尾
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537